



# アジア都市連携による環境技術専門家会議

## 環境イノベーションを九州から

### ~ K-RIPにおける環境ビジネス創出支援事業への取組みとその成果 ~



九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ ( K - R I P )

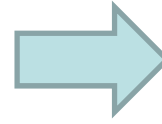
〒 8 1 2 - 0 0 1 3  
福岡市博多区博多駅東2丁目13-24  
TEL 0 9 2 - 4 7 4 - 0 0 4 2  
FAX 0 9 2 - 4 7 2 - 6 6 0 9  
e-mail : [info@k-rip.gr.jp](mailto:info@k-rip.gr.jp)

<http://www.k-rip.gr.jp>

## 2009年10月



# 1. K-RIPの概要 ( ①K-RIP設立の背景～九州の環境ポテンシャル )



## 北部エリア

- ◆経済活動・人口の集中による廃棄物の多量発生  
→処理・リサイクルの巨大市場ニーズ
- ◆資源循環の中核となる素材産業の集積  
☆粗鋼生産量：1,679万トン/年  
全国の約14%
- ☆セメント出荷量：1,700万トン/年  
全国の約25%
- ◆大学等環境関連技術開発機能の集積

## 西部エリア

- ◆造船技術と地理的要請から発展した水質浄化技術や風力発電



太陽光発電メーカーの相次ぐ立地

## 水俣エコタウン

びんのリユース・リサイクル施設  
廃プラスチック複合再生樹脂リサイクル施設

## 北九州エコタウン

ペットボトルリサイクル施設、家電製品リサイクル施設、OA機器リサイクル施設、自動車リサイクル施設、蛍光管リサイクル施設、廃木材・廃プラ製建築資材製造施設

## 大牟田エコタウン

RDF(ごみ固形燃料)発電施設  
アミューズメント機器のリサイクル  
炭素繊維のリサイクル実証実験

## 南部エリア

- ◆畜産糞尿発生量：2,200万トン/年  
全国の約25% **うち南部70%**
- ◆焼酎かす発生量：60万トン/年  
全国の約90% **うち南部80%**



宮崎の鶏糞発電



# 1 . K-RIPの概要 ( ②K-RIP設立の経緯 )

平成 6 年度

九州地域環境調和型経済社会研究会 (九州経済産業局内)

九州地域のリサイクル推進には  
産学官の連携組織が必要

九州地域の環境問題  
について諸々の検討

平成 9 年度

九州地域リサイクル促進協議会 (九州経済産業局内)

「九州地域の環境ビジネスのシーズ・ニーズ調査」

九州地域の循環型経済社会構築には環境・リサ  
イクル産業の育成・振興が必要不可欠

九州地域の環境産業についての現状  
把握とモデルリサイクルシステムの提示

平成 10 年度

平成 11 年度

**九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ 設立**



平成 12 年度

循環型社会元年 ~ 「循環型社会形成推進基本法」等の環境・リサイクル関連法整備

平成 13 年度 ~

**産業クラスター計画** (全国19プロジェクトのうちの一つに採択)

平成 17 年度 ~

産業クラスター拠点重点強化事業 ~ 拠点機関との連携 ~

平成 18 年度 ~

**産業クラスター第II期計画スタート ~ 事業化機能の強化と自律化 ~**

平成 19 年度 ~

JETRO RIT採択 (中国大連市)、韓国産業団地公団環境産業交流覚書 (MOU)

平成 20 年度

K-RIP「情報」「交流」「プロジェクト」「需要創出」の4部会を  
「情報交流」「ビジネス創出」「国際ビジネス」の3部会体制に再編

中国大連市環境産業交流覚書 (MOU)、九州環境ビジネス大賞創設

平成 21 年度

**K-RIP 設立10周年**

**重点テーマ：アジア展開支援強化、低炭素分野への事業拡大、個別ビジネス支援強化**



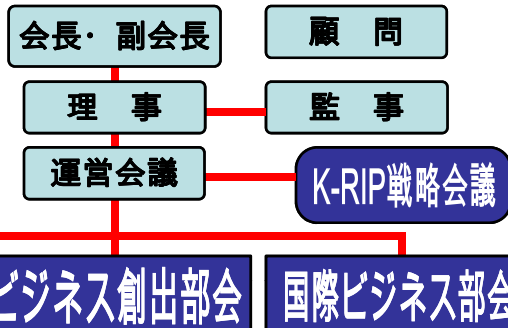
# 1. K-RIPの概要 ( ③K-RIPの組織、予算、事業 )

## 設立目的

■九州地域における環境・リサイクルに携わる産学官の横断的組織の形成

- ①環境ビジネスの育成・振興を通じて九州地域を「循環型社会」の実証的モデルとする。
- ②環境・リサイクル産業という新産業を創出することにより九州地域の活性化を図る。

## 組織



事務局 : 4名

クラスターマネージャー : 2名

● K-RIP会員数 : 463 (H21年9月時点)

法人258、NPO11、学術74、個人74、特別43

● 予算規模

(※会員の年会費：企業/法人 5万円、NPO 1万円、学術・個人 5千円、特別 無料)

## 事業

● 事業内容

	H11fy	H12fy	H13fy	H14fy	H15fy	H16fy	H17fy	H18fy	H19fy	H20fy	H21fy
K-RIP会費収入	15	17	17	17	17	18	17	17	18	17	17
産業クラスター補助金	-	-	-	19	24	25	42	39	35	28	33
合計	15	17	17	36	41	43	59	56	53	45	50

1. 人材育成支援	2. 情報提供支援	3. マッチング支援	4. 事業化支援	5. 販路拡大支援	6. 国際展開支援
<ul style="list-style-type: none"> <li>各種セミナー</li> <li>九州環境クラスター大学 (若手人材確保・育成、産業人材)</li> <li>エコ塾</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市場動向 (国内・海外) や施策・イベント情報 (国や自治体)、会員企業情報等をHPやメルマガ、紙媒体によりタイムリーに情報提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>産学官技術交流会 (大学等の技術シーズと企業ニーズ)</li> <li>企業間ビジネスパートナー交流会 (異業種、大企業・中小企業)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>K-RIPプロジェクトによるスタートアップ支援</li> <li>技術開発や事業化に向けた競争的資金獲得支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>展示会出展支援</li> <li>デザイン・マーケティング等の専門家による指導・助言</li> <li>ビジネスパートナー発掘支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商談ミッション派遣・受入</li> <li>海外(アジア)の環境クラスターとの交流促進</li> <li>海外ビジネス専門家の派遣によるアドバイス</li> </ul>

プロジェクトの流れ

横断的支援

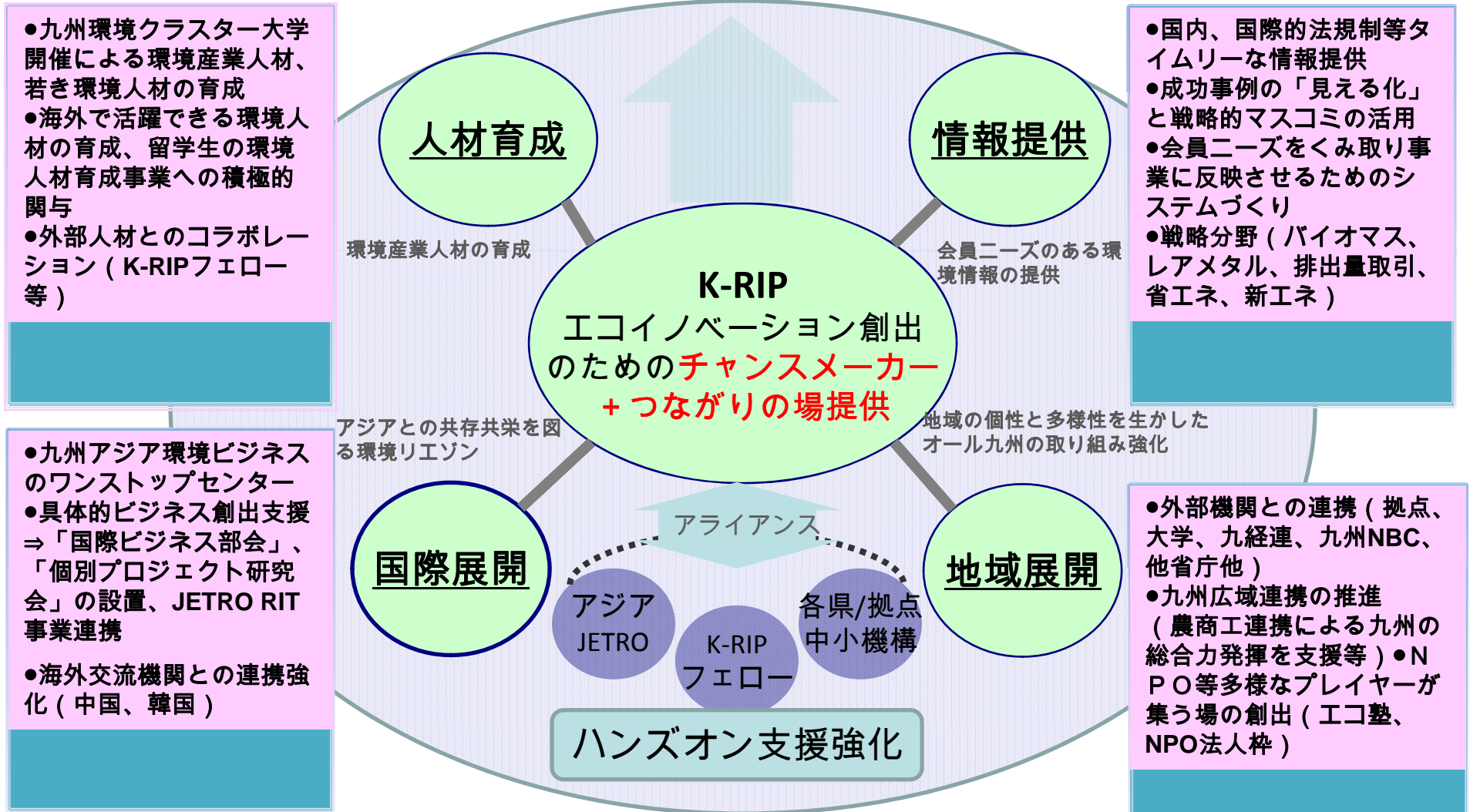
Copyright (C) 2009 K-RIP All right reserved



# 1 . K-RIPの概要 ( ④K-RIPビジョン )

「環境産業の新しい風を九州から」。

K-RIPは新産業創出と国際競争力のあるK-RIPブランドを目指します。





## 2. 情報交流部会 - 産業人材育成支援 九州環境クラスター大学

◆5年～10年後の九州の環境ビジネスのリーダーを育成すること目的にした合宿形式の研修事業。幅広い講師陣による講習の他、先進事例企業の視察やグループワークでのビジネスプラン作成等を実施することにより、知識・情報収集の他、大学教授も含めた幅広く濃厚な人的ネットワーク形成をサポート。

日時：平成21年9月1日～4日

場所：長崎県長崎市及び雲仙市国見町「遊学の里くにみ」

九州内外から産業人材（企業経営者・若手職員、NPO関係者等）22名、学生10名、計32名（うち女性9名）の参加で、盛況の内に終了！

### 【受講生の声（アンケート結果より）】

- ・ 来年は、是非、若手社員を参加させたい。
- ・ 様々な業種の方と寝食を共にし、ビジネスプランを考えていくことは、知識習得や自己啓発、人脈形成の点からも期待を遙かに上回るものでした。
- ・ 九州各地から集った様々な環境ビジネス関係者と交流できたことが良かった。企業視察から得た知識も今後のビジネスのヒントになります。
- ・ 環境の携わる社会人の皆様との交流はとても刺激になり、大学では絶対に経験できない貴重な経験をさせていただきました。



< 講義風景 >



< CO2排出削減ビジネスグループ >



< 麻生泰K-RIP会長、黒川清元内閣特別顧問による講演 >



## 2. 情報交流部会～環境ビジネスパートナー交流会～

- ① 「環境ビジネス推進フォーラム」 (H21.2.24 福岡市 都ホテル) ② 「環境ビジネス交流会」 (H21.3.10 福岡)
- ◆九州グリーン購入ネットワーク、福岡県産業廃棄物協会との連携により、環境配慮型製品・サービスの購入促進 110名参加
- ◆(社)九州経済連合会との共催により、大企業とK-RIP会員(中小企業)のマッチング 120名参加



## 2. 情報交流部会～九州環境クラスター合同成果発表会～

次世代I社キ-パ-オープニングイベントと併催し、北九州、長崎、みなまた、宮崎、奄美の九州域内のクラスター、知的クラスタ-の取組事例の発表、近畿環境クラスタ-との広域連携を実施 80名参加





## 2. ビジネス創出部会 ~K-RIPプロジェクト~

- ◆ 100万円までの資金援助事業を募集。毎年5~6件程度を採択し、資金援助の他、1年間の専門家によるアドバイス等によりハンズオンで支援を実施。



(参考) 競争的資金獲得支援

### <平成21年度採択案件一覧>

採択企業	提案テーマ
(株)サイム	新プラスチック識別システムの海外展開
日鐵環境エンジニアリング(株)	新規高性能有害物質浄化資材の商品開発
(有)ナチュラルステップ	CO2を大幅に削減できるイチゴの高収益栽培
(株)エコファクトリー	輻射式冷暖房装置「ハイブリットサーモシステム ecowin」
長崎総合科学大学	有機正廃棄物の超高温急速可溶化メタン発酵装置の開発

- ◆ 「地域イノベーション研究開発事業」「スタートアップ補助金」「新連携事業」など、国が実施する競争的資金事業の獲得において、申請の仕方からプレゼンテーションのコツなどのアドバイスを致します。

### <地域イノベーション研究開発事業等の活用状況>

	総数	環境分野(a)	K-RIP(b)	【b/a】
平成13年度	43	11	5	【45.5%】
平成14年度	42	11	10	【90.9%】
平成15年度	33	9	2	【22.2%】
平成16年度	35	5	3	【60.0%】
平成17年度	25	5	4	【80.0%】
平成18年度	40	5	4	【80.0%】
平成19年度	23	3	2	【66.6%】
平成20年度	47	12	8	【66.6%】
計	288	61	38	【62.0%】

### ~採択企業の中でK-RIP会員の占める割合

~  
K-RIP会員で、経済産業省関連の実用化技術開発の助成金を受けた企業・団体は34を数え、九州の環境分野に占めるK-RIPの割合は62%と高い水準





## 2. ビジネス創出部会～九州環境ビジネス大賞（表彰制度）～

### 1. 目的

地球環境問題に対応した企業の優れた製品・サービスに対し、循環型社会の創造を目指すK-RIPから表彰し、当該製品に対する社会的認識の拡大、製品・サービスの販路拡大等への寄与を目指します。

### 2. 事業（顕彰）内容

#### < 表彰種類 >

- 『九州環境ビジネス大賞』（1製品・サービス）、 『九州環境ビジネス優秀賞』（2～3製品・サービス）
- 『九州環境ビジネス奨励賞』（2～3製品・サービス）

#### < 募集対象 >

事業規模の大小や業種・業態にかかわらず、K-RIP会員もしくは、九州7県に主たる事業所がある企業、NPOなどの組織及び個人が提供する製品・サービス。

#### < 平成20年度 >

- (1) 九州環境ビジネス大賞：該当なし
- (2) 九州環境ビジネス優秀賞：3件
  - ① 鶏糞焼却によるバイオマス発電と資源循環【みやざきバイオマスリサイクル株】
  - ② エコMウッド『木材・プラスチック再生複合材』【(株)エコウッド】
  - ③ 移動式パターン除去装置によるオンサイトパターン除去事業【ケー・エム・テクノロジー(株)】
- (3) 九州環境ビジネス奨励賞：2件
  - ① 雨傘のしずく拭取器『すいとるクリーン』【(有)日の出】
  - ② 七色無添加石けんシリーズ【まるは油脂化学(株)】

#### < 平成21年度 >

- (1) 九州環境ビジネス大賞：該当なし
- (2) 九州環境ビジネス優秀賞：1件
  - ① 造粒消石灰アルカリ70【シタマ石灰(有)】
- (3) 九州環境ビジネス奨励賞：2件
  - ① 水質改善装置「みずすましミニ」【(株)マサキ・エンベック】
  - ② 焼酎かすを主原料としたアミノ酸高含有食品「アミノ黒酢」「すだま」【大山食品(株)】
  - ③ 「ハイブリッドエコハウス」【エコワークス(株)】



### 3 . 国際ビジネス部会 ~ K-RIPアジア展開の経緯 ~

#### 【H13FY~】九州経済産業局による九州とアジアの交流基盤形成

**九州・韓国経済交流会議**



(1993年~毎年交互開催)  
過去15回開催

**環黄海経済・技術交流会議**



(2001年~毎年持回り開催)  
過去8回開催

**九州・中国産業技術協議会**



(1991年~開催)  
過去13回開催



#### 【H18FY~】K-RIPにおける国際事業展開強化

『K-RIP九州アジア環境ビジネス研究会』開催(会長ハットに戦略策定)

《基本方針》	1. 九州の『公害防止技術等』を活用したアジア貢献	2. 九州の環境ビジネスのアジア展開
	《戦略》 1. <b>ビジネス創出のための環境整備</b> ・九州経済産業局によるアジア政府機関との協議支援 ・アジア環境関連団体と事業交流協定締結 等	2. <b>採算の取れる個別ビジネス創出支援</b> ・アジアのニーズ把握と重点テーマ絞込 ・ハンズオンによる個別ビジネス創出支援

#### 【H19~21FY】K-RIP国際事業展開の具体化

- <交流協定締結> ◆MOU締結(19fy; 韓国産業団地公団、20fy; 中国大連市)
- <アジアへの情報発信> ◆中国語・韓国語版九州の環境産業紹介DVD作成 他
- <調査及び環境涵養> ◆中国における環境ビジネスニーズと九州のアジア向けビジネスシーズの調査  
◆「アジア環境ビジネスシンポジウム」開催
- <具体的交流> ◆JETRO RIT事業(19~21fy; 中国大連市・遼寧省へのミッション団派遣等)
- <個別ビジネス支援> ◆K-RIP独自ファンドによる企業の海外進出FS調査費支援





## 3. 国際ビジネス部会 ~ 遼寧省大連市との産業交流結果 ~

### 1. 環境テクノス (株)

- 大連事務所 (日本環境技術諮詢) 設立(2008.8.20)



従業員 3 名  
《業務内容》

1. R o H S 指令関連検査
2. 環境設備の設計・施工
3. 環境アセスメント
4. 化学分析、環境測定
5. 環境技術サービス

- 大連理工大学との間で「低価格の石炭ボイラー用脱硫装置の共同開発」を予定。

### 4. (株)マサキ・インヴェック

- 大連市で日本向け屋上緑化のための軽量土壌の倉庫保管契約を締結。  
材料加工に関して業務提携を行う企業を模索中。



### 2. 清本鐵工 (株)

- 大連市金州区区長が、旭化成、清本鐵工を訪問し、水処理技術導入を決定。  
大連金州経済開発区工業新区の第一期排水再生工事を実施中。

### 5. (株)安川電機

- 大連市において、工場インフラ設備に対してインバータを適用する省エネ推進実証事業を実施中。  
《例》  
中国大連省エネルギー教育センター / 大連三洋高効制冷システム有限公司 (三洋電機) / 東陶大連有限公司 (TOTO) / 大連恆立工業有限公司 (現地中国企業)

### 3. J & C エコ・ソリューションズ (株)

- 日能科技 (大連) 有限公司を大連市に設立

(2008.20.8.16)員等を対象として、現地での環境コンサルティング事業 (F/S調査等のサポート) を開始。

### 6. 大連日本環境省エネテクノパーク

董事長 高木 文平 2009.4  
住所: 大連市西崗区中山路147号森茂大厦12F



# (参考) ユニークなK-RIP会員企業の事例①

田川産業㈱【福岡県田川市】

「漆喰生産トップ 世界初の新素材非焼成漆喰セラミックスを開発」

- ・ K-RIPプロジェクト
- ・ 各種補助金研究開発支援

第二回ものづくり大賞  
内閣総理大臣賞受賞



(株)藤島【大分市】

「スフィア光学体を使用した太陽光発電によるスフィア街路灯の開発」

2008全国異業種交流・連携フェア  
中小企業庁長官賞(優秀製品賞)

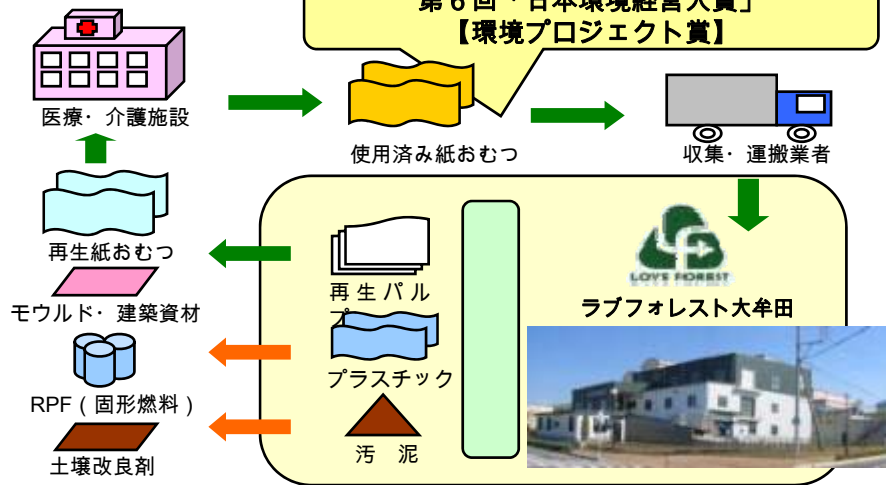
- ・ スタートアップ補助金による研究開発支援
- ・ エコ塾によるビジネスパートナーマッチング



トータルケア・システム㈱【大牟田市】

「紙オムツのリサイクルシステム」

第6回「日本環境経営大賞」  
【環境プロジェクト賞】



㈱熊本清掃社 名古屋市の要請で名古屋市進出

「環境配慮型食品リサイクル施設バイオマスプラザなごや」処理能力：日量104 t 処理  
食品残さからリサイクル有機肥料「グリーンサプリ」



2007稼働



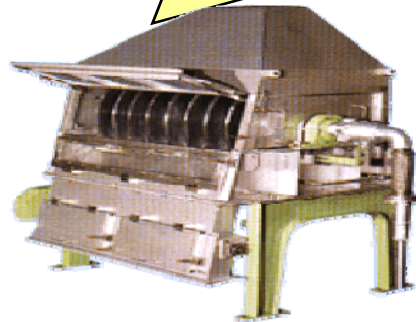
2008二期工事へ



# (参考) ユニークなK-RIP会員企業の事例②

㈱西村鐵工所【佐賀県小城市】  
「工業用水処理用CDドライヤー」

会長 西村仁一氏 2008春の叙勲  
環境産業分野での功績により旭日双光章  
【経済局より推薦】



当初焼酎粕処理乾燥装置として開発したものが、廃水処理用乾燥装置としてバージョンアップ  
同社の売上の70%を占めるまでに成長

㈱マサキ・エンヴェック【長崎市】  
「水質浄化、屋上緑化」 全国展開→中国進出

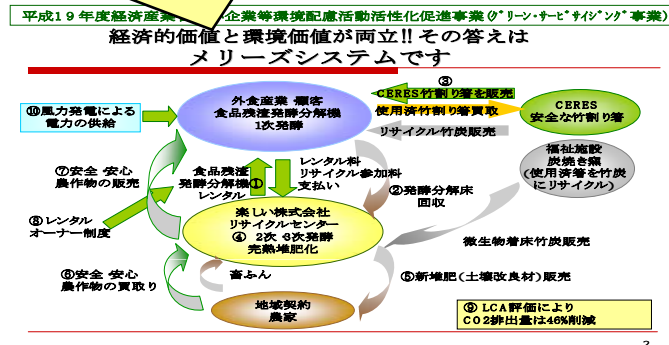
Japan Venture Awards2008起業家部門  
「中小企業庁長官表彰」



楽しい㈱【北九州市】  
「食品残渣の地域内循環～メリーズシステム」

第5回「日本環境経営大賞」環境連携賞  
洞爺湖サミットスタッフ弁当40万食分に竹割箸供給予定

各種補助金による支援



㈱ワイビーエム【佐賀県唐津市】  
「地盤改良機製造で国内トップ」→「ベトナム進出」

元気なモノ作り中小企業300社





<http://www.k-rjp.gr.jp/>

お問い合わせ

九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ

福岡市博多区博多駅東2 - 13 - 24

TEL : 092 - 474 - 0042    FAX : 092 - 472 - 6609